

ドイツ文化論Ⅰ

科目ナンバリング ARS-109
選択 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

ドイツの歴史を言語、社会、芸術などの視点から辿ります。春学期では、古代社会におけるゲルマン民族の登場とローマ帝国の関係、中世社会におけるキリスト教化と神聖ローマ帝国、宗教改革とドイツ諸侯のテーマを中心に話を進める予定です。

2. 授業の到達目標

ドイツを中心に、古代から中世にいたるヨーロッパの歴史について理解を深める。

3. 成績評価の方法および基準

レポートまたは期末テスト80%、月一回実施する授業内小レポート20%。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション。ドイツ人とドイツ。
- 【第2回】 ローマ帝国と古代社会。
- 【第3回】 ゲルマン人の社会1
- 【第4回】 ゲルマン人の社会2
- 【第5回】 中世のヨーロッパとドイツ1
- 【第6回】 中世のヨーロッパとドイツ2
- 【第7回】 中世のヨーロッパとドイツ3
- 【第8回】 中世のヨーロッパとドイツ4
- 【第9回】 十字軍1
- 【第10回】 十字軍2
- 【第11回】 神聖ローマ帝国とハプスブルク家1
- 【第12回】 神聖ローマ帝国とハプスブルク家2
- 【第13回】 宗教改革1
- 【第14回】 宗教改革2
- 【第15回】 まとめとテスト。